

第 85 回国民スポーツ大会・第 30 回全国障害者スポーツ大会

奈良県準備委員会

第 6 回常任委員会

令和 7 年 8 月 5 日（火）

ホテル日航奈良 5 階「天空」

第 85 回国民スポーツ大会・第 30 回全国障害者スポーツ大会
奈良県準備委員会 第 6 回常任委員会資料目次

●報 告

- 1 奈良県準備委員会常任委員の変更等について . . . P 1～2
- 2 各専門委員会の審議結果について . . . P 3～6

●議 事

第 1 号議案

- 第 85 回国民スポーツ大会・第 30 回全国障害者スポーツ大会
開催基本構想（案）について . . . P 7～24

第 2 号議案

- 第 85 回国民スポーツ大会 競技会場地市町村第 4 次選定（案） . . . P 25～31

第 3 号議案

- 第 85 回国民スポーツ大会 公開競技会場地市町村第 1 次選定（案）
. . . P 32～33

第 4 号議案

- 第 30 回全国障害者スポーツ大会 県及び会場地市町村の業務分担・
経費負担基本方針（案） . . . P 34～36

第 5 号議案

- 第 85 回国民スポーツ大会・第 30 回全国障害者スポーツ大会
奈良県準備委員会専門委員会規程の改正について（案） . . . P 37～42

報 告

奈良県準備委員会常任委員の変更等について

令和7年3月26日から令和7年8月4日までの間における常任委員の変更等について、第85回国民スポーツ大会・第30回全国障害者スポーツ大会奈良県準備委員会会則第12条第9項に基づき報告する。

1 常任委員の変更（29名）

機関・団体名	役職	新任者	前任者
奈良県こども・女性局	局長	畑澤 靖子	中野 泰寿
奈良県福祉保険部	部長	春木 智博	—
奈良県環境森林部	部長	三宅 浩	野田 純一
奈良県観光局	局長	山中 淳史	竹田 博康
奈良県食農部	部長	中野 泰寿	乾 新弥
奈良県まちづくり推進局	局長	竹林 義之	岡部 共成
奈良県市長会	会長	阿古 和彦	小紫 雅史
奈良県町村会	会長	森川 裕一	西本 安博
奈良県都市教育長協議会	会長	北谷 雅人	谷垣 康
奈良県町村教育長会	会長	關口 純司	廣見 敦志
奈良県高等学校長協会	会長	岡田 禎之	山内 祐司
奈良県中学校長会	会長	林田 晃典	村井 亮
奈良県小学校長会	会長	水谷 雅美	高田 聡
奈良県特別支援学校長会	会長	室田 智子	川合 浩司
奈良県私立中学高等学校連合会	会長	伊瀬 敏史	田野瀬 太樹
奈良県議会	議長	田中 惟允	中野 雅史
奈良県議会	副議長	藤野 良次	川口 延良
奈良県議会総務警察委員会	委員長	大国 正博	西川 均
奈良県議会厚生委員会	委員長	斎藤 有紀	亀甲 義明
奈良県議会経済労働委員会	委員長	佐藤 光紀	池田 慎久
奈良県議会建設委員会	委員長	小林 誠	井岡 正徳

機関・団体名	役職	新任者	前任者
奈良県議会文教くらし委員会	委員長	森山 賀文	疋田 進一
奈良県市議会議長会	会長	森岡 弘之	多田 與四朗
奈良県町村議会議長会	会長	中川 義弘	新澤 良文
奈良県障害者スポーツ協会	会長	林 雅弘	川手 健次
公益財団法人奈良県スポーツ協会	副会長	藤熊 昇	楠 征洋
公益財団法人奈良県スポーツ協会	副会長	中村 正徳	高田 知彦
公益財団法人奈良県スポーツ協会	副会長	沼田 守弘	奥田 晃
奈良県中学校体育連盟	会長	檜原 祥弘	長谷 豊

2 常任委員の解任（3名）

機関・団体名	役職	理由
奈良県福祉医療部	部長	部局の再編があったため。
奈良県医療・介護保険局	局長	部局の再編があったため。
奈良県議会 少子化対策・女性の活躍促進・ スポーツ振興対策特別委員会	委員長	当該委員会の設置が見送られたため。

各専門委員会の審議結果について

第85回国民スポーツ大会・第30回全国障害者スポーツ大会奈良県準備委員会会則第13条第2項の規定に基づき、各専門委員会の審議結果について下記のとおり報告する。

●広報・県民運動専門委員会

[第2回]

開催日時場所：令和7年6月9日「ホテル日航奈良」

審議事項

(委任事項)：第85回国民スポーツ大会・第30回全国障害者スポーツ大会
愛称・スローガンの公募について(案)

第85回国民スポーツ大会・第30回全国障害者スポーツ大会
マスコットキャラクターのデザインについて(案)

審議結果：原案のとおり決定した。

●総務企画専門委員会

[第6回]

開催日時場所：令和7年7月7日「ホテル日航奈良」

審議事項

(付託事項)：第85回国民スポーツ大会・第30回全国障害者スポーツ大会
開催基本構想(案)について

第85回国民スポーツ大会 競技会場地市町村第4次選定(案)

第85回国民スポーツ大会 公開競技会場地市町村第1次選定(案)

第30回全国障害者スポーツ大会 県及び会場地市町村の業務分担・
経費負担基本方針(案)

審議結果：原案のとおり決定した。

第85回国民スポーツ大会・第30回全国障害者スポーツ大会
愛称・スローガンの公募について

1. 制定の方針

第85回国民スポーツ大会・第30回全国障害者スポーツ大会を象徴し、広く県民に愛される愛称及びスローガンを公募し、制定する。

(令和6年11月12日第1回広報・県民運動専門委員会決定)

2. 募集(愛称・スローガン募集要項の概要)

(1) 募集期間

令和7年7月1日～9月12日

(2) 応募資格

制限なし

(3) 募集作品及び条件

① 愛称

- ・ 親しみやすく呼びやすい、奈良県らしさあふれる言葉で表現された、2031年に開催される国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会の呼び名
- ・ 募集作品は、「〇〇国スポ・全スポ」「国スポ・全スポ〇〇」の〇〇の部分
- ・ 「奈良」を入れる場合は、ひらがな、カタカナ、ローマ字(NAR A)でも構わない。

② スローガン

- ・ 奈良県が目指す大会の姿を印象づける言葉・キャッチコピー

(4) 賞金

「愛称」、「スローガン」それぞれ1作品を選定し、賞金5万円を贈呈する。なお、採用作品の応募者が複数の場合は、抽選により決定する。

(参考) 募集に関する広報施策

- ・ 県内中学校、高等学校、義務教育学校、中等教育学校、特別支援学校へのチラシ配布
- ・ 近鉄主要駅、コンビニ、スーパー等でのポスター掲示、チラシ配架
- ・ 広報誌への掲載(県広報誌「県民だより奈良」、市町村広報誌)
- ・ プレスリリースの配信
- ・ テレビ、新聞、ラジオでのPR

- ・ ホームページ、SNSによる告知
- ・ 公募サイトへの掲載

3. 審査及び決定

応募作品の審査及び採用作品の選定のため、専門委員会規程第5条に基づき、愛称・スローガン選定部会設置要領を定め、愛称・スローガン選定部会を設置する。愛称・スローガン選定要領に審査基準及び選定方法を定め、採用作品を選定する。

(1) 審査基準

○愛称・スローガン共通

- ・ 言葉の響きやリズムがよく、印象に残ること。
- ・ 一部の地域に限定される表現が用いられていないこと。
- ・ 過去に使用された作品と類似していないこと。
- ・ 開催基本方針から想起されるフレーズに沿った内容であること。
「だれもが、いつでも、どこでもスポーツに親しむ」
「生き活きと安心して健やかに暮らす」
「奈良県の魅力発信」 など

○愛称

- ・ 誰からも親しみやすく、呼びやすいものであること。
- ・ 奈良県らしさのある言葉で、奈良県の魅力を広く発信できるものであること。

○スローガン

- ・ 奈良県で開催される大会の趣旨や目的、大会に向けた思いを印象づける言葉であること。
- ・ 奈良県をイメージできる言葉・フレーズが用いられていること。

(2) 選定方法

- ① 事務局による調整（第1次選定）
- ② 愛称・スローガン選定部会による書類審査（第2次、第3次選定）
- ③ 愛称・スローガン選定部会による最終候補の選定、事務局での整理
- ④ 広報・県民運動専門委員会による決定

(3) 報告及び発表

常任委員会において、愛称及びスローガンの採用作品を報告する。
採用作品の発表は、令和8年3月頃にホームページなどで公表する。

第 85 回国民スポーツ大会・第 30 回全国障害者スポーツ大会
マスコットキャラクターのデザインについて

1 経緯

第 1 回広報・県民運動専門員会（令和 6 年 1 月 1 2 日）において、大会マスコットキャラクターとしてせんとくんの起用及びデザイン条件を決定

【デザイン条件】

国民スポーツ大会	全国障害者スポーツ大会
「2031」と記載されたスポーツユニフォームを着用	国民スポーツ大会のデザインを踏襲しつつ、障害者スポーツの要素を付与
具体的なデザインイメージ： スポーツユニフォームを着用し、正面に向かって走るデザイン	具体的なデザインイメージ： 国民スポーツ大会のデザインと同様のスポーツユニフォームを着用し、車椅子を利用するデザイン

2 デザイン案

上記デザイン条件を踏まえ、藪内佐斗司先生がデザイン案を作成

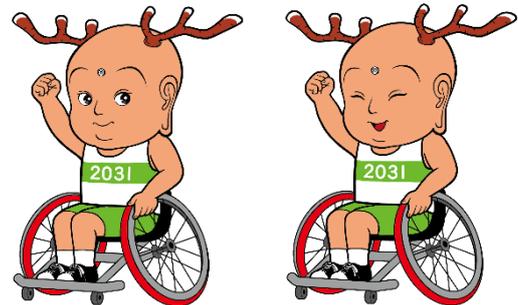
【コンセプト】

- ✓ 奈良県をイメージした若草色のユニフォームを着用
- ✓ ユニフォームで大会開催年「2031」をアピール

国民スポーツ大会



全国障害者スポーツ大会



3 マスコットキャラクターの活用

第 6 回常任委員会（令和 7 年 8 月 5 日）にマスコットキャラクターのデザインを報告。同委員会での報告後、大会広報で活用